

尼崎市の「地域共生社会」の実現に向けた包括的支援体制についての提言に対する取組状況等について

I 市行政組織のあり方について

資料2

生活課題の解決に向けたコーディネーション機能(提言P3)

提言内容		取組状況	今後の方向性
本庁に必要と考えられる機能	① 生活課題の解決に資する各分野(保健・医療、福祉・介護、自治・消防・防犯、社会教育)の制度、施策の共有及び評価と政策立案、そのための部局間の調整	構築済 ・令和4年4月に重層的支援推進担当課を設置し、当該課が事務局(すべての会議の座長は福祉部長)となり、各分野の制度や施策の共有、重層的支援推進事業の評価等を目的とした、重層的支援推進会議(「代表者会議」「重層的支援施策間連携会議」「包括的相談支援事業連絡会議」「地域づくり連携会議」)を運営し、各部局の主体的な連携意識の醸成を図るために、具体的な連携事例の成果と課題を通して各部署の取組の共有を行い、各部署の把握する課題等についての連携策に向けて協議を行っている。 ①「包括的相談支援事業連絡会議」は、危機管理安全局、総合政策局、資産統括局、福祉局、保健局、こども青少年局、経済環境局、都市整備局、公営企業局、教育委員会の関係課長級で構成し、包括的相談支援事業に位置付けられた各分野の情報共有・連携策の検討や、複雑・複合化した課題を抱えながらも支援につながらない人の把握・相談支援ニーズに対応する包括的な支援体制に関することについて協議を行っている。 ②④「代表者会議」は、総合政策局、福祉局、こども青少年局の関係部長級で構成し、重層的支援推進事業に位置付けられた事業間の分野横断的な施策の検討や事業の進捗管理・評価等を行っている。 ③「地域づくり連携会議」は、総合政策局、資産統括局、福祉局、こども青少年局、教育委員会の関係課長級で構成し、地域づくり事業に位置付けられた各分野の情報共有・連携策の検討や、多様な地域活動が生まれやすい環境整備・多様な社会参加の実現に関することについて協議を行っている。 ④「重層的支援施策間連携会議」は、危機管理安全局、総合政策局、福祉局、保健局、こども青少年局、経済環境局、都市整備局、教育委員会の関係課長級で構成し、重層的支援推進事業の評価・検証や、関連施策間の情報共有・連携策の検討、各分野間で共通する課題の検討について協議を行っている。	・重層的支援推進会議の実施により、各部局の制度・施策や具体的な連携事例の成果・課題の共有を行い、各部局の主体的な重層的支援に関する意識の向上が図られ、本庁の生活課題の解決に向けたコーディネーション機能が確保されているため、引き続き、会議の実施を継続する。 ・重層的支援推進会議の実施については、第5期地域福祉計画や当該計画に内包する重層的支援体制整備事業推進計画に位置付け、より一層の推進を図っていく。
	② 南部・北部保健福祉センター及び子どもの育ち支援センター(いくしあ)、地域振興センターの事業実施状況把握及び各センターの効率・効果的な事業推進に必要な情報や施策等の共有、施策実施に向けた調整		
	③ 生活課題の解決に資する民間事業・活動の情報共有及び活動促進に向けた環境整備		
	④ ①～③における成功事例の周知、要検討事例の部局間での協議		
地域振興センターに必要と考えられる機能	⑤ 地域の総合相談窓口として市民の生活課題の把握や課題整理、関係機関等との協働の調整	構築済 ・令和4年7月に尼崎市社会福祉協議会と重層的支援推進事業の協働実施に関する協定を締結し、地域振興センターでは、地域課と市社協むすぶグループとの情報共有による総合相談窓口や地域づくりを進める体制を整備した。 ・地域振興センター所長については、重層的支援推進事業実施要綱において、エリアマネジャーと位置づけ、地域における市民の生活課題の把握や地域のネットワークの構築等を図っている。 ・地域課・市社協むすぶグループでは、日々のアウトリーチ等で把握した地域の交流やつどい場、相談窓口、コミュニティ拠点施設等の地域資源情報をシステム(あましえあ)に登録し、情報の共有を行っている。 ・地域課と市社協むすぶグループでは、把握した個別の福祉課題事例について、重層的支援システムに登録し、地域課と市社協むすぶグループで情報を共有するとともに、重層的支援推進担当課が実施する支援会議等に参加し、生活課題の把握や明確化を図っている。 ・地域課・市社協むすぶグループでは、小学校区に配置している地域課職員や地域福祉活動専門員(生活支援コーディネーター兼務)が市立学校に設置されている学校運営協議会に参加することにより、学校と地域の連携を進めるとともに、その中で協議された課題である見守り活動や学校での防災訓練について、地域の消防団や地域住民、学校関係者等と連携し、実施につなげている。 ・地域課・市社協むすぶグループでは、こども食堂への食材の無償供給や高齢者等の移動困難者に向けた移動販売車の派遣等について、地域の企業の協力を求め、実施につなげている。 ・市社協むすぶグループでは、地域福祉活動専門員(生活支援コーディネーター兼務)を配置し、当該専門員が中心となって開催する各地区地域福祉ネットワーク会議において、地域住民や地域包括支援センター、各種事業所、地域課等と、生活課題に対するための取組等の検討を行っている。 ・小田地区や園田地区では、地域福祉活動専門員(生活支援コーディネーター兼務)や就労の活動支援コーディネーター等が連携を図り、地域課題である高齢者等の生活支援について、訪問型支え合い活動グループの立ち上げ支援を行い、社会資源の開発等を行っている。	・地域課と市社協むすぶグループの連携により、生活課題の解決に向けたコーディネーション機能が確保されているため、より一層の機能充実を図る。 ・地域課と市社協むすぶグループの連携については、第5期地域福祉計画や当該計画に内包する重層的支援体制整備事業推進計画に位置付け、より一層の推進を図っていく。
	⑥ 社会福祉法人社会福祉協議会、自治組織、NPO、社会福祉法人等の社会活動組織等の地域での活動状況の把握及び生活課題の情報集約と地域の生活課題の明確化		
	⑦ 地域の学校、警察、消防等の社会インフラや企業との連携		
	⑧ 生活課題に対応する上で不足する社会資源の開発		

II 重層的支援体制について

II-1 基幹的機能による包括的な相談支援体制の構築(提言P6)

提言内容	取組状況	今後の方向性
<p>① 相談機能:各支援機関や税、住宅、教育等の市民と接する機会の多い行政窓口が情報共有を図り、様々な相談を包括的に受け止め、必要に応じてアウトリーチを行うことにより、課題が深刻化する前の早期把握と早期支援につなげる機能</p>	<p>構築済</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複雑・複合化した課題の解決に向けて、重層的支援推進担当課と南北福祉相談支援課を中心に、支援会議等を通じて各支援機関の役割分担等による伴走支援を進めるとともに、ひきこもり等の対象者に対して、生活課題の早期把握と早期支援を目的としたアウトリーチ等を行う、ひきこもり等支援事業を実施している。</li> <li>・弁護士会・保護観察所等の司法関係機関や、動物愛護センター、住宅部局等の福祉分野以外の支援機関と定期的に会議を開催し、情報共有を図り、課題が深刻化する前の早期把握・早期支援につなげている。</li> </ul>	
<p>② 支援調整機能:課題解決に必要となる関係部局等の情報の集約し、関係する支援機関や支援者をつなぐネットワークを形成するとともに、チームによる支援体制を編成し、それぞれの役割や支援の方向性を整理するコーディネート機能</p> <p>※多機関と連携して解決に取り組む意識の醸成及び連携ルール等を定めたガイドラインの作成・周知</p>	<p>構築済</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のネットワークの拠点である地域振興センターにエリアマネジャーと、専門機関のネットワークの拠点である保健福祉センターに包括化推進員を配置し、必要な情報の集約を行うとともに、各センターが連携を図り、地域や専門機関等をつなぐネットワークを形成している。</li> <li>・重層的支援推進担当課の基幹包括化推進員を中心に、地域振興センターのエリアマネジャーや、保健福祉センターの包括化推進員が連携を図り、それぞれの役割や支援の方向性を整理するコーディネート等を行う体制を整備している。</li> <li>・多機関連携の意識醸成を図るため、地域課・市社協むすぶグループや保健福祉センター等の地区担当者を対象とした超高齢化社会体験ゲーム「コミュニティコーピング」を活用した研修を定期的実施している。</li> <li>・複雑・複合化した相談を他の機関へつなぐ際の「うけとめ・つなげるシート」や「複雑・複合的な課題を抱えた世帯の相談支援フロー」を作成し、関係各課に周知するとともに、年度当初に関係職員向けに意識醸成を含めた研修を実施している。</li> </ul>	<p>・重層的支援推進担当課や南北福祉相談支援課、地域課・市社協むすぶグループ、成年後見等支援センターの連携により、包括的な相談支援体制の相談機能や支援調整機能、権利擁護機能が確保されているため、より一層の機能充実を図る。</p> <p>・包括的な相談支援体制の相談機能や支援調整機能、権利擁護機能の充実にあたっては、第5期地域福祉計画や当該計画に内包する重層的支援体制整備事業推進計画、成年後見制度利用促進基本計画に位置付け、より一層の推進を図っていく。</p>
<p>③ 権利擁護機能:子どもや障害者など当事者の声に寄り添い、必要に応じて措置等の権限を行使し、解決につなげることのできる機能</p>	<p>構築済</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見等支援センターを権利擁護支援の地域連携ネットワークにおける中核機関として位置づけ、定数を1名増員し、権利擁護機能の充実を図るとともに、成年後見等支援センター運営委員会に重層的支援推進担当課を含む各分野の部署が参画し、課題の検討や連携を進めている。</li> <li>・市長申立て案件の事務処理方法を見直し、後見制度利用までの期間短縮に取組み、支援者の負担軽減を図るとともに、保健福祉センターやいくしあにおいて、子どもや障害者等の相談から必要に応じて措置等の権限を行使できる体制を整備している。</li> </ul>	
<p>④ 人材育成機能:【提言II-3】を参照</p>		
<p>⑤ 情報共有機能:【提言II-4】を参照</p>		
<p>⑥ ネットワーク機能:対象者別、制度別に限定できない幅広い福祉課題等を、市行政内外の専門機関等が共有し、課題解決に向けて協議するためのネットワークを構築する機能</p> <p>※福祉部局に限定しない住宅、教育等の行政内部のあらゆる部局からの支援体制の構築</p>	<p>構築済</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・包括的相談支援連携会議に、課題を抱えた市民に接する機会の多い資産統括局・保健局・経済環境局・都市整備局の窓口担当課や、スクールソーシャルワーカーを所管する教育委員会の担当課が参画し、福祉局や子ども青少年局の相談支援担当課と共に早期把握等についての協議を行い、庁内連携が可能となるようネットワークを構築している。</li> <li>・重層的支援推進担当課が中心となり、地域で活動する様々な活動団体の協力を得て、個別性の高い支援ニーズ抱えた方を地域の中で孤立させず、受け入れる社会を作ろうとする「つながり支援プロジェクト」を設置し、活動団体11団体(令和7年12月末時点)が参画した「つながり支援プロジェクト推進協議会」を定期的に開催し、各参画団体の取組の共有や各団体の連携が可能となるようネットワークを構築している。</li> <li>・司法関係機関との定期的な再犯防止連携会議の実施(神戸保護観察所・尼崎市保護司会と「再犯防止の推進に関する連携協定」の締結や兵庫県弁護士会からの支援の委託契約)</li> <li>・多頭飼育崩壊の課題共有・協議のための尼崎市動物愛護センターとの定期的な会議の実施</li> <li>・市営住宅の長期家賃滞納者への居住支援に向けた住宅管理担当課との連携</li> <li>・空き缶収集禁止による収集者への支援に向けた業務課との連携</li> <li>・医療介護連携支援センター「あまつなぎ」の全世代対応に伴う専門機関等への支援の拡充</li> </ul>	<p>・重層的支援推進担当課を中心に、庁内外の関係機関の連携により、包括的な相談支援体制のネットワーク機能が確保されているため、より一層の機能充実を図る。</p> <p>・包括的な相談支援体制のネットワーク機能の充実にあたっては、第5期地域福祉計画や当該計画に内包する重層的支援体制整備事業推進計画に位置付け、より一層の推進を図っていく。</p>

II-2 地域住民・支援機関等のネットワークを支える体制づくり(提言P6)

提言内容		取組状況	今後の方向性
① 「支援する側」「支援される側」という関係を超越、住民主体の見守りや安心できる居場所の構築等を促進するために、生活課題の気づきや行動を促す生涯学習施策と連携した福祉教育の推進	構築済	・地域課・市社協むすぶグループでは、生涯にわたる様々な学びを提供するとともに、地域におけるお互いの顔の見える関係づくりや、地域発意の課題解決・魅力向上の取組が広がる環境づくりに取り組んでおり、福祉部局と連携を図り、認知症サポーター養成研修やフレイルサポーター養成研修、生活支援サポーター養成研修等を開催し、地域において支援ニーズを抱え潜在化する市民の存在や、そうした市民の支援ニーズに対応するための地域づくりの必要性についての意識醸成等を図っている。	
② 地域住民主体の生活課題の解決に向けて、市の縦割りの施策をつなぎ、各分野の支援機関のネットワークを最大限に活かして受け止めることのできる体制の構築	構築済	II-1-② 支援調整機能と同じ内容 ・地域のネットワークの拠点である地域振興センターにエリアマネジャーと、専門機関のネットワークの拠点である保健福祉センターに包括化推進員を配置し、必要な情報の集約を行うとともに、各センターが連携を図り、地域や専門機関等をつなぐネットワークを形成している。 ・重層的支援推進担当課の基幹包括化推進員を中心に、地域振興センターのエリアマネジャーや、保健福祉センターの包括化推進員が連携を図り、それぞれの役割や支援の方向性を整理するコーディネート等を行う体制を整備している。	
③ 身近な地域において解決困難な課題やそれに対応する社会資源を集約し、協議・検討を行うことのできる多様な活動主体が協働するためのプラットフォームの構築	構築済	II-1-⑥ ネットワーク機能と類似内容 ・包括的相談支援連携会議に、課題を抱えた市民に接する機会の多い資産統括局・保健局・経済環境局・都市整備局の窓口担当課や、スクールソーシャルワーカーを所管する教育委員会の担当課が参画し、福祉局や子ども青少年局の相談支援担当課と共に早期把握等についての協議を行い、庁内連携が可能となるようネットワークを構築している。 ・重層的支援推進担当課が中心となり、地域で活動する様々な活動団体の協力を得て、個別性の高い支援ニーズ抱えた方を地域の中で孤立させず、受け入れる社会を作ろうとする「つながり支援プロジェクト」を設置し、活動団体11団体(令和7年12月末時点)が参画した「つながり支援プロジェクト推進協議会」を定期的に開催し、各参画団体の取組の共有や各団体が連携して新たな社会資源の創出を検討するプラットフォームを構築している。	・重層的支援推進担当課を中心に、庁内外の関係機関の連携により、地域住民・支援機関等のネットワークを支える体制づくりに取り組んでいるため、より一層の連携強化を図る。 ・地域住民・支援機関等のネットワークを支える体制づくりについて、第5期地域福祉計画や当該計画に内包する重層的支援体制整備事業推進計画に位置付け、より一層の推進を図っていく。
④ 地域振興センターが前述の基幹的機能と緊密に連携したうえで地域を支えるバックアップ体制の構築	構築済	II-1-② 支援調整機能と同じ内容 ・地域のネットワークの拠点である地域振興センターにエリアマネジャーと、専門機関のネットワークの拠点である保健福祉センターに包括化推進員を配置し、必要な情報の集約を行うとともに、各センターが連携を図り、地域や専門機関等をつなぐネットワークを形成している。 ・重層的支援推進担当課の基幹包括化推進員を中心に、地域振興センターのエリアマネジャーや、保健福祉センターの包括化推進員が連携を図り、それぞれの役割や支援の方向性を整理するコーディネート等を行う体制を整備している。	
⑤ 分野・対象者で異なる相談や個別支援、地域づくりにおけるエリア間の調整	構築済	・重層的支援推進担当課の基幹包括化推進員を中心に、地域振興センターのエリアマネジャーや、保健福祉センターの包括化推進員が連携を図り、地域課と市社協むすぶグループが把握している情報を基に、支援会議等を通じて、分野・対象者で異なる相談や個別支援、地域づくりの対応をする際に、各地区で不足している社会資源等について、エリア間の調整を行っている。	
⑥ 6地区ごとの特性と社会資源などの格差への配慮	構築済	・個別支援や地域づくりについては、高齢者支援での地域ケア会議や重層的支援推進担当課・南北福祉相談支援課での支援会議等を通じて、庁内外の専門機関等と地域課題を共有するとともに、その事例や対応の情報を集約し、各地区の庁内外の専門機関等が参加する地域ケア会議代表者会や地域福祉ネットワーク会議連絡会において、全市的な情報共有・課題検討を行い、好事例の共有など、各地区の格差是正を図っている。	

II-3 包括的な相談支援体制を支える人材の育成(提言P7)

提言内容		取組状況	今後の方向性
①	多機関連携を意識し、分野ごとに支援目的や方法論の違いを学ぶためのソーシャルワーク研修や支援調整機能といった専門性ごとに必要となるスーパーバイズやコーディネイトスキル、ファシリテーションスキル、地域との対話や協働を学ぶための研修の継続実施	構築済 ・基幹包括化推進員、包括化推進員、地域課職員、地域福祉活動専門員(生活支援コーディネーター兼務)等の職員については、毎年度、国の重層的支援体制構築人材養成研修や、兵庫県・県社協共催の包括的支援体制づくりセミナー等の受講機会を確保している。 ・重層的支援推進担当課では、基幹包括化推進員のファシリテーションスキルの向上や、支援策・社会資源の共有を図るため、模擬支援会議や個別ケースの進捗会議を定期的実施している。 ・重層的支援推進担当課と南北部福祉相談支援課では、多機関連携の意識醸成を図るため、包括化推進員を対象としたスキルアップ研修や、地域課・市社協むすぶグループや保健福祉センター等の地区担当者を対象とした超高齢化社会体験ゲーム「コミュニティコーピング」を活用した研修を定期的実施している。	・重層的支援推進担当課を中心に、庁内外の関係機関の連携により、包括的な相談支援体制を支える人材を育成する仕組みを確立しているため、より一層の機能充実を図る。  ・包括的な相談支援体制を支える人材の育成については、第5期地域福祉計画や当該計画に内包する重層的支援体制整備事業推進計画に位置付け、より一層の推進を図っていく。
②	支援機関の協働意識や複合課題の気づき、支援スキルを高めることを目的として、様々な分野の支援関係者によるアセスメントを重視した事例検討を行う仕組みづくり	構築済 ・重層的支援推進担当課では、基幹包括化推進員のファシリテーションスキルの向上や、支援策・社会資源の共有を図るため、模擬支援会議や個別ケースの進捗会議を定期的実施している。 ・基幹包括化推進員がファシリテーターとして、支援会議(支援者サポート会議)を開催し、アセスメントを重視した会議運営を行い、参加した支援関係者に対する複合課題への気づきや支援スキル向上に取り組んでいる。	
③	包括的な相談支援を行う専門職を育成するためのキャリアパスの形成・提供	取組中 ・人事課と福祉局企画管理課が中心となり、福祉職採用職員の意見を踏まえながら、本市独自の福祉職採用職員に対する人事育成計画やキャリアパスの作成に向けた検討を行っている。 ・保健福祉センターでは、福祉職採用職員に対して、キャリアパスに関する研修を実施するなど、包括的な相談支援を行う専門職の育成に向けた取組を進めている。	・人事課と福祉局企画管理課が中心となり、本市独自の福祉職採用職員に対する人事育成計画やキャリアパスを作成し、福祉職採用職員に対して、キャリアパスに関する研修を実施するなど、包括的な相談支援を行う専門職の育成に向けた取組を進めていく。

II-4 包括的な相談支援を支える情報共有の仕組みづくり(提言P7)

提言内容		取組状況	今後の方向性
①	本人同意を不要とする支援関係者との情報共有の仕組みの活用等による情報共有のルール化(社会福祉法等に新たに位置づけられた「支援会議」等の活用を想定)	構築済 ・本人同意のない対象者の支援については、重層的支援推進担当課と南北福祉相談支援課が法令に基づく、支援会議等を主催し、会議構成員に対して守秘義務の誓約書の記載や、共通の規範「グランドルール」を徹底することで、支援関係者間で情報共有等を実現している。	
②	支援機関間での迅速かつ円滑な支援情報の情報共有を図るためのICT環境の整備とともに、レセプトデータや介護保険データの分析を通じた重症化予防のアプローチの検討	構築済 ・重層的支援推進担当課では、重層的支援を必要とする対象者等の相談支援情報等の共有・管理を行う重層的支援システムを導入し、庁内17関係課にクライアントを設置することにより、相談対応等の業務の効率化や情報セキュリティを確保できる環境を整備した。 ・医療・介護連携支援センター「あまつなぎ」では、「バイタルリンク(帝人ファーマ株式会社が運営する多職種連携情報共有システム。インターネット回線を利用し、患者の医療・介護情報の一部を本人の同意のもと関わる医療・介護・福祉の支援機関が共有)」を活用し、支援機関間での支援者情報の共有を行い、支援の充実を図っている。 ・フレイル対策や疾病の重症化(骨折・脳梗塞・肺炎)予防により、高齢者が要介護状態となることを防ぐため、レセプトデータや介護保険データの分析結果に基づき、高齢者の通いの場でのフレイルチェック等の実施や「運動」「栄養(食・口腔)」等フレイル対策に関する支援の強化、骨折・脳卒中等発症リスクの高い高齢者への個別支援など、保健事業と介護予防を一体的に実施している。	・重層的支援推進担当課を中心に、庁内外の関係機関の連携により、包括的な相談支援を支える情報共有が確保されているため、より一層の機能充実を図る。  ・包括的な相談支援を支える情報共有については、第5期地域福祉計画や当該計画に内包する重層的支援体制整備事業推進計画に位置付け、より一層の推進を図っていく。
③	各分野の相談支援機関における様式の統一化、情報の共有・アクセス・更新のルールづくり	構築済 ・重層的支援推進担当課では、庁内の支援関係機関間で相談を他の機関につなげる際の情報共有の共通様式である「うけとめ・つなげるシート」を作成し、連携フローを定めるなどルール化を図っている。 ・重層的支援推進担当課では、重層的支援を必要とする対象者等の相談支援情報等の共有・管理を行う重層的支援システムを導入し、操作研修を行い、相談記録の統一化を図っている。	
④	支援対象者や世帯のライフステージに沿った支援に必要となる個人情報の集約と活用	構築済 ・重層的支援推進担当課では、重層的支援を必要とする対象者等の相談支援情報等の共有・管理を行う重層的支援システムを導入し、支援対象者や当該世帯について、庁内関係課から個人・世帯情報を集約するとともに、ライフステージに沿った支援に活用していく。	